

# 専徳寺報

第484号

令和6年11月1日発行

浄土真宗本願寺派

専徳寺

〒740-0044 岩国市通津2764  
☎0827-38-1124 FAX38-1000

<http://sentokuji-iwakuni.net/>

岩国 専徳寺

検索

## 永代経法要

御案内

今年最後の法要です。お聴聞いたしましたしよ。今年まだお参りのない方はどうぞご参詣ください。

日程

11月14日(木) 昼1時半〜3時半  
15日(金) 朝10時〜正午

一講師

本願寺派 司教

内藤 昭文 和上 (中津市)



如来・人・言葉 137

他力

小林一茶の『おらが春』にでてくる

ともかくもあなた任せのとしのくれ

藤沢量正

という句は、よく知られていますが、ともすると、この句を、安易な依存主義と受けとられていることは、まことに遺憾なことです。一茶は、この句の前書に、

他力信心く一向に他力にちからを入れて頼み込み候輩は、つひに他力に縛られて、自力地獄の炎の中へぼたんとおち入候。(中略)たゞ自力他力何のかのいふ芥もくたを、さらりとちくらが沖へ流して、さて後世の一大事は、其身を如来の御前に投出して、地獄なりとも、極楽なりとも、あなたさまの御はからひ次第あそばされくださりませと、御頼み申ばかりなり(後略)

と述べて、この句を作った心境を縷々と語っています。まさしく「あなた任せ」とは、仏の「御はからひ」のままにということでありました。

かつて「他力本願ではだめ、今の時代は自力本願でなければ」と不用意な発言をした閣僚がいて問題になったことがあります。自力本願ということばなど存在しないということさえも知られていない程に、政界もマスコミも、自力、他力のことばを用いるのに極めて軽率です。いうまでもなく、

他力といふは如来の本願力なり

と明らかにされたのは親鸞聖人でありました。まさしく他力は仏力であって、凡夫のいとなみではないのです。

島崎藤村の代表作『破戒』のなかに、

自力で道に入るといふことは、白隠のやうな人物ですら容易でない。わが他力宗は単純に頼むのだ。信ずるのだ。

という一節がありますが、「自力で道に入る」ことの不可能な私たちが見抜かれて、阿弥陀仏の本願が建てられたのです。その本願成就のはたらきこそ南無阿弥陀仏の名号の

名告りが受けとめられて称える念仏の一声であつても、微塵も自己のはからいを持たないところにこそ他力があるのです。

したがって、何か事をなすに当たって、ひたすら他人の力をあてにするようなものを他力本願と呼称されている現代の風潮を正すことこそ、私たち本願他力に生きるもののもつめなのです。

一茶が五十二歳で結婚し、三男一女を得たものの次々と夭折したとき、人の世のかなしさをむねいっぱいに抱きながら、

露の世は露の世ながらさきながら

と詠ったことは知られていますが、遂には妻にも先立たれて、嘆きの晴れ間もなく年の暮れてゆくなかで、

みだ仏のみやげに年を拾ふ哉

と詠っています。悲嘆のなかでの安らぎを持つ一茶に、他力の風光はゆたかでありませう。まことに愚かしくもかなしき私たちの救われるは「他力本願無上のゆゑなり」(唯信鈔文意)といただくべきでありませう。

(『ことば 仏教語のこころ』より)

寺内だより

●み仏にいだかれて〔葬儀勤修〕

8月某日御往生 福岡

中本 公之様 (64)

喪主 中本喜代子様

9月13日御往生 黒磯

新川 光恵様 (83)

喪主 新川 義志様

9月30日御往生 南岩国

野原 敏代様 (88)

喪主 野原 明様

10月6日御往生 保津

土井トシコ様 (92)

喪主 土井 弘様

10月9日御往生 保津

藤崎 克己様 (72)

喪主 藤崎美智子様

10月13日御往生 山田

森重 牧子様 (89)

喪主 森重 吉勝様

●ご恩を偲び〔法事勤修〕

8・10・9・10・10・21

●ありがとうございました〔永代経志納〕

五十回忌のご縁に



法義相続に大切にお供えさせていただきました。

●ご報告します

▼秋讃仏会法要余香 9月28・29日

【ご講師】 福岡義朝師 【お鉢米】 木村勲様

秋の展示会

6年ぶりに第10回となる「秋の展示会」を開催しました。たくさんのご参加ありがとうございました。

【出展者】 稲本順子(ちぎり絵)、小方麻紀子(油絵)、金田外美(木目込み人形)、賀屋さとみ(手芸)、河本多喜子(木目込み人形)、清水邦博(竹細工)、土井智恵子(プレストフラワー)、広田恵(塑像)、藤本昭範(木工)、藤本真由美(シャドーボックス・パッチワーク)、松本貴子(石のアート)、村岡房江(レザーアート・ペーパーアート)、村中恵子(油絵)。



●ご案内します | 専徳寺倶楽部 |

▼防災訓練(炊き出し訓練(食事)と講習)

【日時】 11月16日(土) 10時~13時

【場所】 専徳寺庫裏

【定員】 25名

【持参物】 筆記用具、マスク、タオル

▼境内清掃作業

【日時】 12月14日(土) 15時半~17時

◎ご参加希望の方は、お寺へご一報ください。(☎0827-381124)

参加費 無料



(動画ニュース「他力本願の使い方を調べてみます」)



人生の支えとなる「他力本願」の言葉、大切にしたいものです。

今年七月にあつた鹿児島県知事選挙の広告に、「他力本願知事」という架空の候補者があらわれました。すぐに抗議し「人任せ知事」に名称変更されました。(任職)